

授業科目名	情報倫理とセキュリティ(2000072)		
時間割名	情報倫理とセキュリティ(54202)		
時間割担当	濱崎雅孝		
実施期	前期	単位数	2 選択
曜日・時限	金・4		

授業の目標・概要

現代社会は高度情報化社会であり、私達の周囲には情報が洪水のように押し寄せており、また私たち自身も多くの情報を周囲に発信している。そうした情報の中には有益なものもあれば、誤った情報や誤解を招く情報もある。大量の情報に囲まれている私たちは、適切な情報の収集方法および発信方法を学び、有害な情報を捨て去る倫理的な判断能力を身に付ける必要がある。本講義では、情報倫理の基本的な知識を習得するとともに、高度情報化社会において、大量の情報を正しく受信、発信していく力を養う。

学習の到達目標

高度情報化社会における人間の生き方について、倫理的に考える方法を習得する。

授業方法・形式

基本的に講義形式です。

授業計画

- 第1回 情報とは何か
- 第2回 人類の知的遺産と情報革命
- 第3回 インターネットが世界を変えた？
- 第4回 Web1.0世界とWeb2.0世界
- 第5回 グーグルの世界組織化計画
- 第6回 ネット中毒とネトゲ廃人の末路
- 第7回 SNSでつながる世界
- 第8回 ウィキペディアとオープンソース
- 第9回 ウィキリークスと国家機密
- 第10回 情報隠蔽と国家防衛
- 第11回 ネットウヨと日本の右傾化
- 第12回 アメリカ的グローバリゼーションの波
- 第13回 セキュリティー社会の問題点
- 第14回 ネット経済と世界の空洞化
- 第15回 高度情報化社会の行方を予測する

成績評価の基準

- 小レポート30%
- 期末試験70%

準備学習・復習及び授業時間外の課題

特になし。

履修上のアドバイス及び留意点

インターネットに利用されるのではなく、インターネットを利用する方法を共に考えていきましょう。

教材・教科書

特に指定しません。毎回プリントを配布します。

参考書

必要に応じて、講義内で紹介します。